

PIXEL COMPANYYZ INC.

2021.08.13

2021年 第2 四半期決算事業説明資料

Copyright(c) PIXELCOMPANYZ INC. All right reserved.

- **ピクセルカンパニーズ 会社概要**
- **2021年 第2四半期**
 - **連結業績**
- **2021年 第2四半期**
 - **セグメント成績**
 - **セグメント事業報告**
- **お知らせ**

【免責事項】

本資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略およびその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しです。従いまして、これらの内容はリスクや不確実性を含んでおり、将来における実際の業績を確約するものでなく、様々な影響によって大きく異なる結果となりうることを、予めご承知おきください。また、新たな情報、将来の事象、そのほかの結果にかかわらず、当社グループが将来の見通しや試算を見直して改定するとは限らず、当社グループはそのような義務を負いません。尚、本資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものでもございません。

■ ピクセルカンパニーズ 会社概要

経営理念

個性という輝きとグループの絆をもって 誠実で大きなビジネスを通じ
ひとりひとりが誇りをもって 豊かな人生を歩む

PIXEL COMPANYZ INC.

名称	ピクセルカンパニーズ株式会社 －PIXEL COMPANYZ INC.－
代表者	吉田 弘明
設立	1986年10月
資本金	3,057百万円 (2021年6月30日時点)
従業員数	48名 (連結) (アルバイト含む)
証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) 証券コード 2743
事業内容	グループ全体の経営方針・ 戦略策定・経営管理

PIXEL COMPANYZ GROUP

システムイノベーション事業
ピクセルソリューションズ株式会社

ディベロップメント事業
ピクセルエステート株式会社

エンターテインメント事業
ピクセルゲームズ株式会社

その他(海外)事業
HYBRID(HK)CO.,LIMITED

2021年 第2 四半期

- 連結業績

■ 連結経営成績 [3カ年同四半期推移]

[単位：百万円] ※百万円未満切捨て	2019年2Q	2020年2Q	増減 (前年同期比)	2021年2Q
売上高	1,634	1,649	▲972	677
営業利益	18	▲82	▲244	▲326
経常利益	3	▲87	▲236	▲323
当期純利益	▲12	▲101	▲676	▲777
1株当たりの純利益 [※単位：円]		▲3.97	▲23.23	▲27.20

✓ ディベロップメント事業における大型太陽光案件の引渡しがなかったこと等から売上高の減少

✓ エンターテインメント事業における日本IR関連費用（業務委託費等）の計上

■ 連結財務状況 [前期比]

[単位：百万円] ※百万円未満切捨て	2020年期末	増減	2021年2Q
総資産	4,333	▲703	3,630
負債	3,231	▲70	3,161
純資産	1,101	▲632	469
1株当たりの純資産 [※単位：円]	38.28	▲23.12	15.16

✓ 総資産の減少

- ・ ディベロップメント事業において太陽光案件に係る前払費用は増加したが、案件引渡により仕掛品および前渡金の減少

✓ 負債の減少

- ・ ディベロップメント事業における案件引渡に伴う前受金の減少

2021年 第2四半期

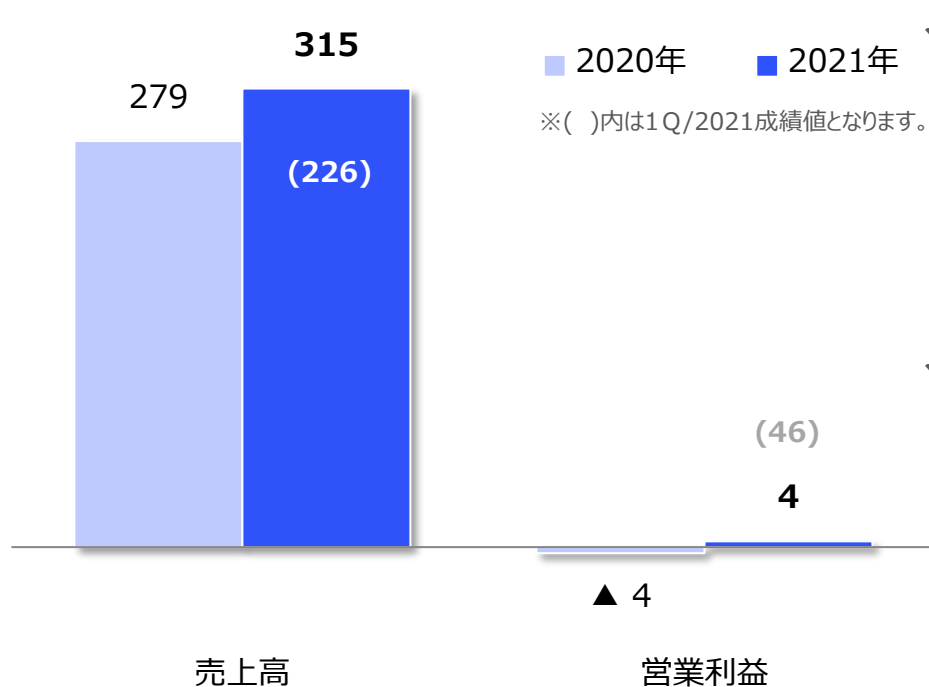
- セグメント成績

- セグメント事業報告

システムイノベーション事業

前年同四半期比

[単位：百万円]



■ 2020年 ■ 2021年
※()内は1Q/2021成績値となります。

✓ 2Qにおいては検収案件が少なかったものの、前事業年度からの仕掛案件の一部解消等により1-2Q累計においては前年同四半期比で増収・増益

✓ エンジニア採用強化に伴う採用コスト等の増加

システムイノベーション 事業

- ✓ DX人材の採用と育成を強化し200名体制へ
- ✓ NFT/ブロックチェーン技術を活用した共同開発および販売

DX人材で200名体制構築：

今期より開始したクラウドエンジニア人材の採用および育成の強化は着々と進捗しており、既存の約40名体制から、来年度100名体制、再来年度200名体制へと引き続き人員強化を進めて参ります。新卒採用者を中心とした認定資格の取得も合格者を継続的に輩出しております。併せて、組織としても開発案件の実績を積み上げることで近くピクセルソリューションズ社としてAWSおよびSalesforceのパートナー認定を受ける計画です。



NFT/ブロックチェーン商材の共同開発：

当社は、今月6日、NFT/ブロックチェーンコンテンツの開発とサービスを行うXクリエイション社と同技術を活用したデジタル商材や関連サービスの企画・開発・運営を目的とした協業をしていく事で基本合意に至りました。同社は大手お笑い芸能事務所との協業実績があります。

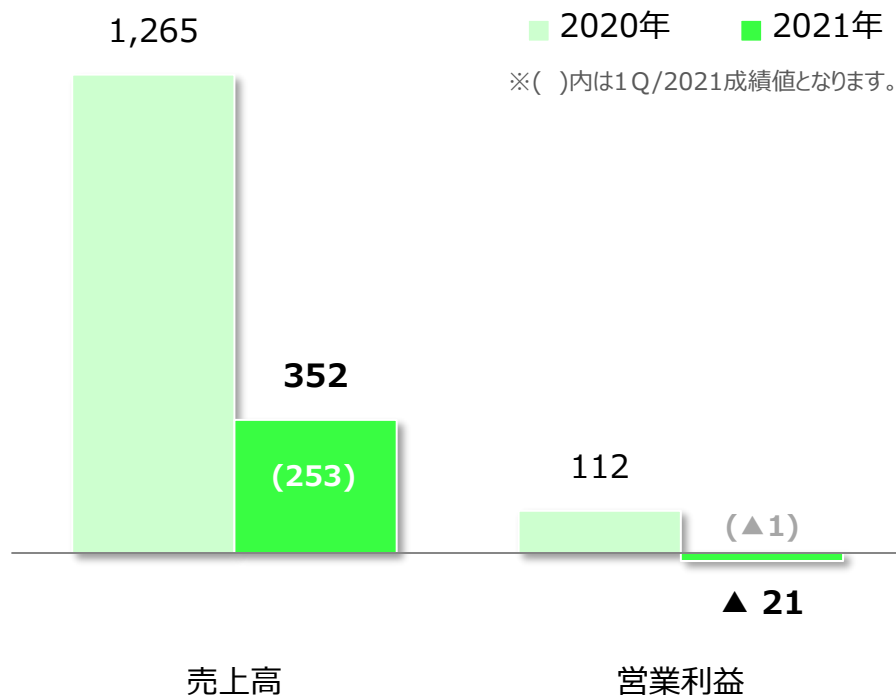
一方、当社にはピクセルソリューションズの開発技術力に加え、ピクセルゲームズでの「鉄拳」スロットマシンという有名IPコンテンツとのコラボ企画商材の開発及び販売実績があります。この新たな分野での商材作りにも改めてグループ力を最大限活かして参ります。



ディベロップメント事業

前年同四半期比

[単位：百万円]



■ 2020年 ■ 2021年
※()内は1Q/2021成績値となります。

✓ 大型案件の引渡し減少による減収・減益

	2Q販売案件	規模 (約kw)	連系 /販売月	
1	九州低圧14区画-4	350	4月	連系・販売済み
2	鹿児島県H発電所	-	5月	工事請負

販売状況 (不動産含む)	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
2020年実績	4件	2件	2件	3件	11件
2021年	5件	2件	-件	-件	-件
前年同期比	+1件	-件	-件	-件	-件

ディベロップメント 事業

- ✓ GXを背景とした推進によるの再需要の獲得
- ✓ 新規案件の積極的仕入
- ✓ 既存（仕入済）案件の確実な引渡/販売

世界で進むGX(グリーン・トランスフォーメーション)：

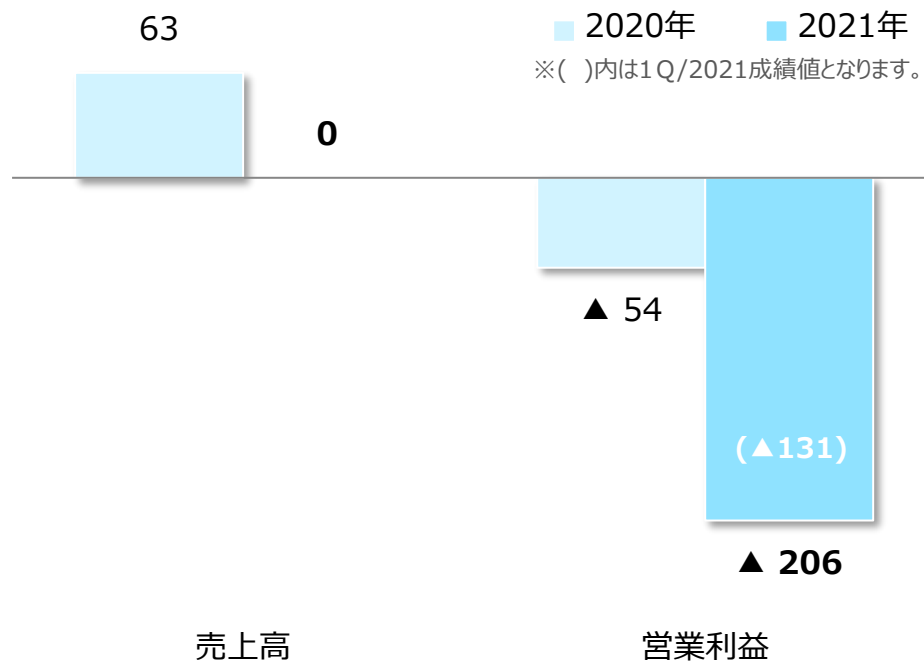
地球の温暖化が深刻化し、米国をはじめEU、中国などの各国で脱炭素化社会の実現へ向けた機運が高まる中、日本もまた2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする「2050年カーボンニュートラル」を宣言をしました。従来、環境対策は経済活動を制限するものと捉えられてきましたが、むしろこれからは積極的に脱炭素化のための投資を行うことが、産業構造や社会経済の変革への原動力となり、結果として産業や経済における国際的競争力を高める事に繋がると考えられています。脱炭素化と産業の成長を両立させるためには、経済社会全体を根底から変革させるGXが必要不可欠です。GXでは温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーなどのグリーンエネルギーへの移行が求められるため、当社の太陽光発電事業にとっても追い風となっています。加えて、当社が最近注目するバイオマス発電もまた太陽光発電と同じく我が国のグリーン成長戦略の中でも非常に期待されています。



エンターテインメント事業

前年同四半期比

[単位：百万円]



- ✓ 海外カジノ施設へのカジノゲーミングマシン販売に係る営業活動一時中断が継続（コロナ禍による海外渡航の制限等）
- ✓ 日本IR関連費用（委託費用等）の計上等により営業損失の増加

エンターテインメント 事業

- ✓ 日本IRにおける参画を継続検討
- ✓ オンラインゲーミングへのシフト化（コロナ禍に対応）

日本IRへ向けた各都市の状況：

IR整備法で最大3か所とされる区域認定の有力候補4都市の状況も、8月に入りそれぞれ変化しているものの、依然先行き不透明な状況が続いています。

横浜：今月22日投開票の横浜市長選。争点となるIR誘致は8人中6人が反対派の候補者。

大阪：コロナ禍業績転落のMGMの連合体。総額1兆円投資の大規模IRは実現可能か。

和歌山：本命候補が突然の撤退、残る一択クエアベストを選定。事業者選定は全国初。

長崎：優先交渉権者としてカジノオーストリアを選定。直前に別の候補者が県に対する不満から撤退。

(また、可能性は低いものの、万が一横浜市長選の結果によってIR誘致が断念された場合、同じ関東圏の候補地として有望なのは東京と千葉。いずれもコロナ禍などを理由に見合わせているが、過去にIR誘致の検討を進めてきた経緯と、リーダーシップの強い知事存在あり。)

尚、当社も日本IR参画の可能性について引き続き検討してまいります。



お知らせ

■ お知らせ

1. 第三者割当による第12回新株予約権発行のお知らせ

2021年7月21日付、および2021年8月6日付で開示のとおり、第三者割当による第12回新株予約権を発行しております。

割当先 株式会社TKコーポレーション

割当数 129,680個（12,968,000株）

割当日 2021年8月6日

2. 第10回・第11回新株予約権の取得および消却のお知らせ

2021年7月21日付で開示のとおり、第12回新株予約権の発行に伴い、既に発行している第10回、第11回新株予約権の取得（買戻し）を行ったうえで、消却をいたします。

取得・消却数 ①第10回：22,270個 ②第11回：129,680個

取得・消却予定日 ①②2021年8月31日

3. (株) TTLリゾートとの資本・業務提携解消のお知らせ

2021年7月21日付で開示のとおり、昨年8月にTTLリゾートを割当先として発行いたしました第11回新株予約権の未行使分全量を取得し、消却を予定していることから、TTLリゾートとの資本提携関係を解消することとなりました。

また、本年3月にお知らせいたしましたとおり、当社とTTLリゾートによるIRコンソーシアムが、長崎県のRFPにおいて1次選考の通過が叶わなかったことから、資本提携関係と併せて、業務提携関係も解消することとなりました。

1. 2021年7月21日「第三者割当による第12回新株予約権（行使価額条件付）の募集に関するお知らせ」

2021年8月6日「第三者割当による第12回新株予約権の払込完了に関するお知らせ」

2. 2021年7月21日「第10回新株予約権（有償ストックオプション）並びに第三者割当による第11回新株予約権の取得および消却のお知らせ」

3. 2021年7月21日「資本・業務提携の解消に関するお知らせ」

■ 質疑応答

質疑応答にかかるご質問、ご意見の事前募集に多数ご応募いただきまして、心より御礼申し上げます。

2021年第2四半期決算におけるご質問・ご意見に関しまして、各セグメントにおける事業進捗等に対するご質問を多くいただきましたことから、本事業説明資料にのけるご説明によりご質問等への回答とさせていただきます。

注) お寄せいただきましたご質問、ご意見に対するご説明が、当該事業における顧客情報等を含め、今後の営業活動に支障をきたすと想定されるもの、インサイダー取引規制に抵触する可能性が想定されるもの、ならびに本事業説明資料の内容がご説明となるもの、その他適時開示を要する内容へのご説明は差し控えさせていただきます。

**一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と
皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。**

PIXEL COMPANYYZ INC.